

士幌町立士幌小学校 学校便り

しほろ

第12号 令和7年 1月31日



(文責) 校長 川原千暢

体力・運動能力の向上を目指して ~全国調査結果より~

全国体力・運動能力等調査は、その結果を分析することにより、国の施策や各学校の体育等の改善を図ることを目的に、小学校5年生と中学校2年生を対象に毎年行われています。

この度、本校の結果が届きましたので、主な点をお知らせいたします。

1) 実技に関する調査

本校の体力合計点の平均は、男子が全国・全道平均を上回り、女子が全国・全道平均とほぼ同等の結果でした。種目別に見ると、男子では「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」の5種目が全国を上回り、女子では「上体起こし」「反復横とび」「ソフトボール投げ」の3種目が同じく上回りました。逆に、「握力」「長座体前屈」の2種目では、男女共に全国平均を下回る結果となり、5年生全体として筋力や柔軟性にやや課題があることがわかりました。

2) 質問紙調査

体育の授業が「楽しい」または「やや楽しい」と回答した本校の割合は右の様に大変高いものでした。その根拠としては、男子が「体を動かしてすっ

体育の授業が「楽しい」「やや楽しい」の割合			
	本校	全道平均	全国平均
男子	100%	94.1%	94.7%
女子	95.8%	90.0%	90.0%

きりした気分になった(100%)」「できなかったことができるようになった(100%)」、女子が「友達と交流したり、協力できた(95.4%)」が最も多く、共に全国を大きく上回りました。

朝食の摂取率は男女共に全国平均を大きく下回りました。睡眠時間については、男子がやや少なく、女子は十分に取れている傾向にありました。また、TV・ゲーム・動画などの視聴時間については、男女共に全国平均よりも高く、課題であると感じました。

今後も、児童の適切な生活習慣の励行に努めながら、体育の授業や行事等を通して、子供たちが楽しく運動に取り組めるよう指導してまいりたいと考えています。各家庭におかれましても、上記の傾向を踏まえ、基本的な生活習慣の改善等にご協力をよろしくお願いいたします。

小・中連携交流授業 ~小小・小中の連携を図る

1月27日(月)、士幌町中央中学校にて、小・中連携交流授業が行われました。

授業は中学校の先生により進められ、川崎先生の「社会」と愛澤先生の「数学」を、中学校の雰囲気慣れながら体験してきました。

士幌町では、小・中が連携し、こういった交流の機会をもつことで、小・小間の距離を縮めながら中1ギャップの解消に努めています。子供たちが不安なく中学校に進んでくれることを心から願っています。



輝く士幌小っ子！

第48回山影博明杯士幌町民スケート大会（1/11）



小学1年男子	総合1位	野口 桂吾
小学2年男子	総合1位	松山 純生
小学2年女子	総合2位	佐藤 果穂
小学3年女子	総合1位	佐々木 渚美
	総合2位	佐藤なのは
	総合3位	古田 陽莉
小学4年男子	総合1位	飯島 健心
	総合3位	上野 光輝
	総合4位	松山 開晴
	総合5位	野口 泰輔
小学5年女子	総合1位	佐藤 奈穂
小学6年男子	総合1位	松山 雄世
小学6年女子	総合1位	鎌田 莉碧

2025ニューイヤーズフェスタin浦幌（1/12）

第4位 士幌サッカー少年団U-12



石水磨耶 テキソ工大樹 西瀧香花

消防出初式典 防火防災標語表彰

優秀賞 3年 瀬戸 陽希



出初式の分列行進に招待されて参加し、その後の式典内で高木町長から表彰を受けました！

全十勝スキー技術選手権大会（1/3 サホロリゾートスキー場）

小学男子の部	2位	5年	名波 令穩	小学女子の部	2位	6年	吉田えるの
	3位	5年	松倉 侑利		5位	3年	吉田このみ
					7位	3年	名波 心菜

北・北海道スキー技術選手権大会（1/13 比布スキー場）

ジュニア（小学男子）の部	4位	5年	名波 令穩
	6位	5年	松倉 侑利
ジュニア（小学女子）の部	1位	6年	吉田えるの
	5位	3年	吉田このみ

第14回北海道ジュニアスキー技術選手権予選会（1/19 和寒会場）

ジュニア（小学男子）の部	3位	5年	名波 令穩
	9位	5年	松倉 侑利
ジュニア（小学女子）の部	1位	6年	吉田えるの
	8位	3年	吉田このみ



後列 名波 心菜 吉田このみ
前列 吉田えるの 名波 令穩 松倉 侑利